

新春対談

厚生労働大臣に聞く



あべ かずひこ ふくおか たかまる
日身連 会長 阿部 一彦 × 福岡 資麿 厚生労働大臣

1月14日(火)、日身連の阿部一彦会長が、厚生労働省内大臣室において短い時間ではありましたが、福岡資麿厚生労働大臣とお会いする機会を得ることができました。面談には、同省内の自動販売機の設置状況等をご覧になるため上京された山根裕副会長も同席されました。談笑の中、日身連の現状をお伝えするとともに、ご挨拶させていただきました。

なお、対談については文書での交換とさせていただきます。福岡厚生労働大臣をはじめ、ご対応いただきました関係者の皆さまに心よりお礼申し上げます。

日身連

発行所
社会福祉法人
日本身体障害者団体連合会
(中央障害者社会参加推進センター)
発行人 阿部 一彦
東京都豊島区目白3丁目4の3
デァ Dankビル4階
TEL 03-3565-3399(代)
FAX 03-3565-3349
<http://www.nissinren.or.jp>
Japanese Federation of
Organizations of the
Disabled Persons (JFOD)
年間購読料 正会員1部 300円
非会員1部 1000円

新年のご挨拶 厚生労働大臣に就任されて

阿部…ご就任おめでとうございます。
本日は、ご公務のお忙しい中、お時間をいただき誠にありがとうございます。

私たち日身連は、都道府県・政令指定都市と2つの障害種別団体の、合わせて63の加盟団体を持つ全国規模の身体障害の当事者団体です。私たちは全国の加盟団体と連携しながら、障害があっても地域で生きがいをもって暮らせる地域共生社会の実現を目指し、地域の行政機関等と連携し、様々な取組を行っています。

また、私をはじめ日身連では、社会保障審議会障害者部会など、国等のさまざまな会議に参画させていただいております。施策の検討にあたって、私たち障害当事者との協議の場を作り取り組んでいただいていることに深く感謝申し上げます。
本日は、どうぞよろしくお願いたします。

福岡…厚生労働行政は、国民の生活を生涯にわたって支えるという使命を担っており、国民の皆様から

の期待も大きい分野だと思います。職員一丸となって、様々な課題に全力で取り組んでいかなければならないと考えています。石破総理からは、全閣僚に対して、「国民を守る」という観点から「多様な人生の在り方、多様な人生の選択肢を実現できる柔軟な社会保障制度を構築する」との指示がありました。厚生労働大臣として、まずは働き方の多様化に対応するため、年金制度改革やリ・スキニングによる能力向上支援、意欲のある高齢者の就労支援などに取り組み、さらに、物価の継続的な上昇による経済の変化、少子高齢化による地域社会の変化、デジタル技術の進化など、直面する社会の変化に柔軟に対応できる、今の時代にあった社会保障制度へと転換するために改革を進めていく思いを強くしたところです。具体的施策についてはさらに検討を深め、国民の皆様安心していただける全世代型社会保障を構築していきたいと考えています。

障害者のICT活用 促進について

阿部…コロナ禍以降、私ども日身連に